



これまでをふりかえり、次に挑戦することを考える

校長 野田 恵美

7月の学校集会では「自転車は軽車両、小さな車と同じです」という話をしました。城山校区は坂道やカーブが多いため、交通事故には特に気をつけないといけないう地区です。「自分の命は自分で守る、そのためにできることを考える」と同時に「自転車に乗っているときには、自分がけがをする側にも、けがをさせてしまう側にもなることがある。どちらになってもよくないことです」ということも話しました。夏休みは遊びや習い事で自転車に乗る機会も増えると思います。交通ルールについてふりかえり、これから気をつけるとよいことは何か、などを話題にしていただけるとありがたいです。

また、終業式では「1学期をふりかえり、夏休みにチャレンジしたいことを決めましょう」と話しました。40日超の長い休みは、何事にもじっくりと時間をかけて取り組むことができます。つくったり、実験したり、観察したり、調べたり、自分なりにまとめたり、…と アイデア次第で、学びは広がります。



「夏休み前の自分」と、いろいろと体験して変化した「夏休み後の自分」をぜひ一緒に「クラブ」みてもらえるとありがたいです。2学期にひとまわり成長した、元気な子供たちに会えることを楽しみにしています。

子供たちが1学期の教育活動が無事に終わることができましたのも、ひとえに保護者の皆様のご支援あつてのことです。本当にありがとうございました。

◆ ICT 機器や SNS の利用について考えてみましょう

学校では学習ツールとしてタブレットを使うことが日常となり、私たちの生活の中に ICT 機器を活用する場面が増えてきました。ご家庭においてもスマートフォンやタブレットなどを家族で使う場面もあるのではないのでしょうか。とても便利な ICT 機器ですが、使い方を誤ると思わぬところで、犯罪に巻き込まれてしまったり、人や自分を傷つけてしまったりすることもあります。4年生でも情報モラルについての出前講座を行いました。学校のタブレット端末は情報モラルをきちんと理解し、学習のツールとして活用するものです。今一度ご家庭でもルールの確認を話していただきますよう、お願いいたします。



◆ 「通知表の見方」のプリントをご覧ください ※ 1年生のみ学習観点別評価がつくのは2学期からです

新しい学習指導要領になってから、評価の方法や基準が大きく変わっています。通知表は○がついているものは基準を満たしている、ということですので、ぜひお子さんを褒めてあげてほしいです。◎は自ら考え、自分の学習を構築していく様子が顕著な場合につきますし、反対に少し復習が必要な場合には△がつきます。中でも3つめの項目は、振り返りをしっかりと行い、次の学びを自分で調整・構築していく力となっており、これまでの「意欲・関心・態度」とは異なっています。どのお子さんもがんばっていますので、夏休みを利用して、得意な部分や興味がある部分をさらに深めたり、苦手な部分を補ったりしていただけるとよいと思います。

◆ 市内全校 夏休みの出校日はありません ※7月16日にお知らせのお便りを配布済みです

8月下旬に子供たちの健康状態を確認するため、H&S にて回答 URL 付きのメールを送信します。そちらからアクセスしていただき、お子さんの健康状況についての回答をお願いします。